



水道Q&A



那覇市上下水道局では、那覇市在住のみなさまを対象に「上下水道モニター」を募集し、1年をとおして様々な活動をおこなっています。今回はその活動の中で、モニターのみなさまから寄せられた疑問・質問等をQ&A形式で掲載しました。

【上下水道モニターについての問い合わせ先：総務課 ☎941-7801】



最近は多くの家庭でミネラルウォーターなどの水を購入して飲んでいるようですが、水道水は体に害を与えるほど塩素が入っているのでしょうか？



水道管はサビが出たり劣化したりすると思うのですが、どのくらいの期間で取り替えているのでしょうか？



水道水には、浄水場において消毒用の塩素を加えているため、カルキ臭がする場合があります。これは病原菌などから水道水を守るために、蛇口から出る時点で 0.1mg/L 以上の残留塩素が残るように法令で定められているからです。残留塩素とは、水道水中で消毒効果のある状態で残っている塩素のことといいます。

水道水中の塩素濃度はごく微量ですので、人や動物が塩素消毒された水道水を摂取しても健康への悪影響はありませんのでご安心ください。

※那覇市の水道水の残留塩素濃度は、平均 0.7mg/l （平成18年度統計値）です。



水道管から流出する赤水はサビが原因によるものですが、それは鋼管等の金属の腐蝕が主なものです。

水道局が設置する「配水管」は、錆鉄管等が使用されており、耐用年数が40年とされていることから、基本的には40年毎に取替えを行うことにしておりますが、各地域の土壤等の性質の違いにより、劣化が早い管があれば早めの取替えを行っています。

みなさまのご自宅の敷地内にある「給水管」は、みなさまの財産ですので、維持・管理は所有者がおこなうことになり、修繕・取替え工事も所有者負担となります。

